

被害状況報告シートの試行について

1 目的

被害状況報告シート（以下、報告シートという）を試行することにより、災害時に行政側が求める被害状況等の項目を自主防災組織に認識してもらうとともに、行政・自治会間相互の情報伝達の一元化を図ることで、迅速かつ効率的な被害状況の集約・把握を目指す。

2 背景

令和4年9月の台風15号による災害対応に関し、行政側の組織・連携体制不足が明らかになったほか、行政と各自主防災組織との情報のやりとりにおいて混乱が生じるなど、情報の伝達・収集体制が不十分であることが明らかとなった。

3 報告シートの試行方法

(1) 次回の地区支部開設から葵区内にて報告シートを試行

(2) 報告シートによる報告依頼は、区本部より地区支部を通じて各連合会長へ依頼

【報告シートによる情報伝達の流れ】

①被害状況報告依頼（区本部が状況に応じ「〇〇時時点での被害状況」と指定）

【葵区本部 ⇒ 地区支部 ⇒ 連合会長 ⇒ 単位自治会長】

②被害状況報告（「〇〇時時点での被害状況」を報告）

【単位自治会長 ⇒ 連合会長 ⇒ 地区支部 → SUNPU システム入力(★の項目のみ)】

(3) その他

- ▶ 上記情報伝達方法は任意（電話聞き取り、メール、FAX等）
- ▶ 報告シートによって報告いただく被害状況は累計
- ▶ 地区支部は、報告シートとは別に電話等により被害報告を受けた場合は、随時 SUNPU システムへ入力
- ▶ 災害の規模に応じて、報告項目は変更予定（区本部よりその都度指示）

4 検証

必要に応じ、報告シートの試行について意見聴取させていただきます。

5 配布資料

- ・【別紙1】被害状況報告シート（地震版）
- ・【別紙2】被害状況報告シート（風水害版）
- ・【別紙3】被害状況内訳表